



生産性向上支援訓練利用者の声



川島町商工会 様

利用コース：『災害時のリスク管理と事業継続』

●課題・要望等

川島町は四方を川に囲まれ、浸水想定区域図において町内全域が浸水すると想定されている。水深は深いところで5m以上、浸水継続時間は最大2週間程度と長期に渡るとされているため、水害時における避難は、町外への広域避難を原則としている。これに対し、町では洪水、地震ハザードマップを配布しているが、町内事業所における対策としての復旧計画は進んでいない。そこで、事業継続計画の作成ポイントと、各事業者の復旧事業計画や顧客離れを防ぐ方法など、被害を最小限にする計画の立案方法が学べる訓練を要望。

●提案内容

被害が大きいとされる首都直下地震等の巨大地震を想定したシミュレーション訓練を行う中で、水害の視点からのBCP策定を行う。

川島町での災害想定に対し、具体的なデータ、顧客および組織活性化の視点からのBCPメリット、さらに補助金の認定制度等をカリキュラムに入れる。

【事業主の声】 事業主アンケートにて高い評価をいただきました☆☆☆☆☆

川島町商工会は埼玉県の中央に位置し、四方に川が流れ、堤防に囲まれた田園地帯であり、高低差はほぼ無い地域となっています。一度洪水による堤防の決壊・氾濫が発生すると、町内のほぼ全域が浸水すると想定されています。

このような状況の中で、会員事業者におかれましては、水害や地震による災害の危機意識が高く、災害発生時の対応の準備の必要性は強く感じている一方で、その後の事業再開までの計画策定の方法がわからないと言う声を耳にします。

そこで、今回、生産性向上支援訓練により、BCP策定の専門家を派遣して頂き、事業継続計画の策定をメインにしたカリキュラム内容にカスタマイズして頂くことに決めました。

今回の訓練により、会員事業者の方々から、災害時の対策に関する必要性を改めて認識することができ、会社での災害対策マニュアルと事業継続計画の作成に役立てたいという意見を頂くことができました。

来年度に向けても生産性向上支援訓練の実施を検討し、各会員事業者の人材育成に繋げていきたいと考えております。



事務局長 猪鼻 芳行 様



外観





生産性向上支援訓練利用者の声



【受講者の声】受講者アンケート評価(満足度100%) ※受講者アンケート設問2の回答が「①大変役に立った」及び「②役に立った」と回答した方の有効回答数に対する割合です。

学校法人利根川学園は、川島町内唯一の幼稚園として強い体・良い頭・良い躰を保育方針として幼児教育を行っております。令和6年4月からは、0歳から2歳児クラスを追加し、認定こども園として生まれ変わります。

今回受講したのは、BCP（事業継続力強化支援計画）に関する訓練です。今後、当園が認定こども園になることから、災害時の事業復旧がより早急かつ安全に行われることが求められるものと思います。

今後は訓練で学んだ事を実践して、子どもたち・保護者・保育者の笑顔を守りながら、安心して子育てのお手伝い出来る園を継続していきたいと思っております。



学校法人利根川学園
園長 笛木様(写真右)
受講者 佐々木様(同左)

